

廿九日辛酉夜地震是日関東諸國地大震裂相模武蔵特為尤甚

桑都日本遺産センター 八王子博物館 連携事業 府中市郷土の森博物館 ミニ展

大地震は幾度となく人びとを脅かしてきました。歴史をさかのぼると、府中を含む武蔵国は、878年（元慶2）の大地震で甚大な被害を受けたことが『日本三代実録』に記されています。揺れによって、国府や国分寺の瓦葺き建物がダメージを受けたことは想像に難くありません。そして、その復旧にあたっては御殿山窯跡群（八王子市・町田市）が関わっていたと考えられています。本展では、桑都日本遺産センター 八王子博物館と連携し、古代武蔵国の「たま」に存在した御殿山窯跡群、武蔵国府跡、武蔵国分寺跡の資料をご紹介します。



◀ 御殿山窯で焼かれた武蔵国府の瓦
(当館蔵)



発掘された御殿山窯跡 ▶
(八王子市教育委員会提供)

桑都日本遺産センター 八王子博物館では、企画展示「窯がつくるくらしー平安時代のしごとー」を開催。あわせてご観覧ください。

2024
10/5 (土) ▶ 11/10 (日)



公式 HP

古代たまたまを襲った大地震

府中市郷土の森博物館
本館1階特別展示室前

2024
10/5
(土)
▼
2025
3/9
(日)

予告

市制施行 70 周年記念 特別展
「古代たまたまの寺とみほとけ」

2025 1/25 (土) ▶ 3/9 (日)
府中市郷土の森博物館 本館1階 特別展示室

府中市郷土の森博物館

〒183-0026 府中市南町6-32
☎ 042-368-7921

開館時間 9時～17時 (入場は16時まで)

博物館入場料 大人 300円 / 中学生以下 150円 / 4歳未満無料
※会期中休館日あり (お問い合わせまたはホームページでご確認頂けます)

主催 府中市郷土の森博物館運営グループ
(公益財団法人府中文化振興財団・株式会社五藤光学研究所)



公式 HP